

製造請負・派遣事業動向調査 結果表－平成24年1月度調査

社団法人 日本生産技能労務協会

1. 判断項目
(1) 業況判断

規模	社数	区分	平成23年10月調査		平成24年1月調査			
			最近	先行き	最近	先行き		
						変化幅	変化幅	
A群	19 (19)	良い	21	37	16	-5	26	10
		さほど良くない	74	63	74	0	53	-21
		悪い	5	0	11	6	21	10
		業況判断DI	16	37	5	-11	5	0
B群	38 (39)	良い	31	23	18	-13	11	-7
		さほど良くない	61	49	68	7	58	-10
		悪い	8	28	13	5	32	19
		業況判断DI	23	-5	5	-18	-21	-26
合計	57 (58)	良い	28	28	18	-10	16	-2
		さほど良くない	65	53	70	5	56	-14
		悪い	7	19	12	5	28	16
		業況判断DI	21	9	6	-15	-12	-18

- (注) 1. 「良い」、「さほど良くない」及び「悪い」の各数値は、回答社数に占めるそれぞれの回答割合(%)を示す。
 2. 「業況判断DI」は、「良い」(回答社数構成比)－「悪い」(回答社数構成比)。
 3. 「最近」は回答時点を、「先行き」は3カ月後を示す。
 4. 「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。
 (以下、取引先判断及び雇用人員判断についても同様。)
 5. 規模区分は平成23年1～3月期の売上げ額が10億円以上の企業をA群、10億円未満の企業をB群とした。(以下、同じ。)
 6. 社数欄は平成24年1月調査の回答企業数で、カッコ内の数値は平成23年10月調査の回答企業数を表す。(以下、同じ。)

(2) 取引先数判断

規模	社数	区分	平成23年10月調査		平成24年1月調査			
			最近	先行き	最近	先行き		
						変化幅	変化幅	
A群	19 (19)	増加	63	53	26	-37	26	0
		ほぼ同じ	37	37	68	31	58	-10
		減少	0	10	5	5	16	11
		取引先数判断DI	63	43	21	-42	10	-11
B群	38 (39)	増加	28	20	18	-10	16	-2
		ほぼ同じ	64	54	66	2	53	-13
		減少	8	26	16	8	32	16
		取引先数判断DI	20	-6	2	-18	-16	-18
合計	57 (58)	増加	40	31	21	-19	19	-2
		ほぼ同じ	55	48	67	12	54	-13
		減少	5	21	12	7	26	14
		取引先数判断DI	35	10	9	-26	-7	-16

(注) 同一企業でも工場が別個なら別カウント。

(3) 雇用人員判断

1) スタッフ社員

規模	社数	区分	平成23年10月調査		平成24年1月調査			
			最近	先行き	最近	先行き		変化幅
						変化幅	変化幅	
A群	19 (19)	不足	74	74	79	5	74	-5
		適正	26	26	16	-10	11	-5
		過剰	0	0	5	5	16	11
		スタッフ社員判断DI	74	74	74	0	58	-16
B群	38 (39)	不足	69	56	71	2	63	-8
		適正	28	28	24	-4	32	8
		過剰	3	16	5	2	5	0
		スタッフ社員判断DI	66	40	66	0	58	-8
合計	57 (58)	不足	71	62	74	3	67	-7
		適正	28	28	21	-7	25	4
		過剰	1	10	5	4	9	4
		スタッフ社員判断DI	70	52	69	-1	58	-11

(注) スタッフ社員は、経費が直接製造原価扱いの全労働者。

2) プロパ社員

規模	社数	区分	平成23年10月調査		平成24年1月調査			
			最近	先行き	最近	先行き		変化幅
						変化幅	変化幅	
A群	19 (19)	不足	21	21	26	5	21	-5
		適正	68	63	58	-10	68	10
		過剰	11	16	16	5	11	-5
		プロパ社員判断DI	10	5	10	0	10	0
B群	38 (39)	不足	18	13	21	3	21	0
		適正	67	62	74	7	61	-13
		過剰	15	25	5	-10	18	13
		プロパ社員判断DI	3	-12	16	13	3	-13
合計	57 (58)	不足	19	16	23	4	21	-2
		適正	67	62	68	1	63	-5
		過剰	14	22	9	-5	16	7
		プロパ社員判断DI	5	-6	14	9	5	-9

(注) プロパ社員は、経費が販管費扱いの全労働者。

2. 四半期項目

(1) 売上げ額

1) 平成23年10～12月期売上げ額の対前年同期増減率

規模	社数	平成23年10～12月 期の対前年同期増減 率(%)
A群	19	▲0.5%
B群	36	4.3%
合計	55	0.6%

2) 売上げ額増減率の分布(構成比)

売上げ額増減率階級	構成比(%)		
	A群	B群	合計
社数	19	36	55
20%～	5.3	16.7	12.7
10%～19%	15.8	16.7	16.4
0%～9%	42.1	22.2	29.1
▲9%～▲0%	26.3	33.3	30.9
▲19%～▲10%	5.3	2.8	3.6
～▲20%	5.3	8.3	7.3
計	100.0	100.0	100.0

(2) 雇用人員

平成23年12月31日現在

労働者の属性	A群		B群		合計	
	労働者数 (人)	構成比 (%)	労働者数 (人)	構成比 (%)	労働者数 (人)	構成比 (%)
スタッフ社員数	54,681	94%	14,799	93%	69,480	94%
派遣社員数	32,902	56%	11,592	73%	44,494	60%
請負等社員数	21,779	37%	3,207	20%	24,986	34%
プロパ社員数	3,634	6%	1,036	7%	4,670	6%
総労働者数	58,315	100%	15,835	100%	74,150	100%
内、外国人労働者数	2,670	5%	1,197	8%	3,867	5%

3. 東日本大震災の被災地における雇用について

被災地域における新規雇用の状況
～東日本大震災発生後、昨年末(平成23年12月末)までの期間～

被災地域で新規に労働者を雇用した会員企業数	新規延べ雇用労働者数(人)
17	5,681

4. 円高が製造請負・派遣業界に与える影響について

(1) 最近の急速な円高が取引先企業(発注者)にどのような影響を及ぼしていると考えているか。

項目	会員企業数	割合(%)
1. 多くの取引先企業の工場が円高の影響を受けている。	21	36.8
2. 一部の取引先企業の工場が円高の影響を受けている。	33	57.9
3. 取引先企業では殆ど影響を受けていない。	3	5.3
計	57	100.0

(2) 取引先企業との関連で最近の急速な円高が派遣請負スタッフの雇用に与える影響

項目	会員企業数	割合(%)
1. 大きなマイナスとなっている。	19	33.3
2. 多少マイナスとなっている。	20	35.1
3. 今のところあまり影響はないが、今後マイナスの影響が出てくる。	16	28.1
4. 殆ど影響はない。	2	3.5
5. その他	0	0.0
計	57	100.0

(3) 円高が派遣請負スタッフの雇用に与えている影響は、取引先企業のどのような要因によるものか。

項目	「あり」と回答した会員企業の割合(%)
1. 取引先企業からの値下げ要請	37.5
2. 取引先企業の事業の海外移転に伴う発注の減少又は停止	50.0
3. 取引先企業の海外工場への事業振り替えに伴う発注の減少又は停止	62.5
4. 取引先企業の輸出採算悪化に伴う発注の減少又は停止	62.5